

## <本年度会長テーマ> 『原点回帰』

例会日／毎週木曜日  
会 長／八條 範彦

例会場／リーガロイヤルホテル広島  
幹 事／西丸 洋平

Vol.553

2017年10月5日(木) 第861回  
3階「瀬戸の間」

### 会長時間



皆さんこんにちは、お客様ようこそ  
本日はクラブ協議会で、奥芝ガバナー補佐、岡本ガバナー補佐幹事にお越しいただいています。誠にありがとうございます。

また、奥芝ガバナー補佐に卓話をさせていただきますが、参考になるものと期待しておりますので、よろしくお願いいたします。

北上和賀RCへの表敬訪問にご出席される会員の皆さん、ご負担をお掛けしますが、カープ同様、広島の元気を持って行きたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

尚、この後のクラブ協議会では、奥芝ガバナー補佐、岡本ガバナー補佐幹事も同じクラブでありますので、どうか皆さん型苦しい協議会ではなく、気楽な進行が出来ればと考えていますので、ご出席いただきご意見を出していただきますようお願いいたします。簡単ですが会長時間とさせていただきます。



## 「ガバナー補佐として」 国際ロータリー第2710地区 2017-18年度 ガバナー補佐 奥芝 隆 様



まず最初に、平成11年からクラブが取り組んだ特別事業を思い出しております。私自身も参加した事業がいっぱいありましたが、特に印象に残っているのが、1回目の会長時に、その当時の幹事大下さん、黒田副幹事、清家さん、浮田さんらと共に「可部つちくれの家」の皆さんを旧市民球場へご招待したことでした。途中から雨も降り出し、車椅子で席までお連れするのがお互いにつらかったことが思い出されます。また、カープ球団からグッズや練習球へのサインをいただいたことや、雨の中バスを見送ったことも印象深かったです。

もう一つは2012～13年度国際ロータリー会長田中作次様が当例会に出席された時、進行役としてマイクを持ったのですが、途中、英語が割り込んできたりと、なかなか大変な例会だったこと…。まだまだ我がクラブが取り組んだ事業があり、中には今も継続中の事業もございます。一つ一つがロータリーの歴史に刻み込まれていっている感じがいたしますし、私にも同じ感じがいたします。普通のロータリー感を持っている私が、ガバナー補佐に。昨年10月10日、ガバナー補佐会議がスタートいたしました。ついにこの役で一年間が、と緊張したものです。

補佐としての任務は、地区レベルでの任務を遂行し、指定されたクラブの管理運営に関してガバナーを補佐する任務を負います。責務としては、地区目標の設定を援助する・クラブの強みと弱みなどの活動の進捗をガバナーに伝える・地区の行事や活動に参加する・各クラブと定期

的に連絡をとり、活動状況を確認する等々、13項目の責務を担います。なかなか書体では理解しにくいので、直接体験していくことになりました。そして、PETSや地区協議会の前に、RLIのディスカッションリーダーを務めましたが、これが大変でした。RLIとは、ロータリークラブの潜在的なリーダーのための、リーダーシップ開発プログラムを実施する、多地区の「草の根連合組織」です。3回にわたり実施されました。それに平行して、PETSや地区協議会も経験し、ガバナーを囲む会、正副会長幹事会を経て7月1日を向かえ、スタートと相成りました。

まず最初に、第6グループ7クラブに挨拶に参り、2回目はクラブ協議会、3回目はガバナー公式訪問との順で、今現在、広島東RC、広島陵北RC、広島北RC、広島RCと公式訪問は終えており、残りは広島安佐RC、大竹RC、広島安芸RCとなっております。その間、クラブ協議会終了後において、各幹事さんから報告を受け、補佐幹事の岡本さんが適確なコメントを付記し、ガバナーへの報告として送付し、評価していただいております。そして、私は藤中ガバナーの目標である「ロータリーの元気は地域の元気」に大共鳴している一人として、2週間後のクラブフォーラムにおいては、テーマにそった素晴らしい内容となりますことをお祈りし、卓話といたします。

10月5日(木) 第 861 回

## 本日のプログラム

### 「ガバナー補佐として」

国際ロータリー第2710地区  
2017-18年度 ガバナー補佐  
奥芝 隆 様

## 幹事報告

### 1. BOX配布物

- ・ガバナー月信とロータリーの友を配布しております。
- ・本日使用致します「クラブ協議会」の冊子を配布しております。

### 2. 例会変更

- ・広島西南RC 「職場訪問例会」  
と き：10月17日(火) 12:30～※同日変更  
ところ：(株)シンコー
- ・「広島東RC・広島安芸RC合同夜間例会懇親会」  
と き：10月18日(水) 18:30～※24日の変更  
ところ：ホテルグランヴィア広島

- ・広島陵北RC 「会員親睦夜間例会」  
と き：10月18日(水) 18:30～※同日変更  
ところ：リーガロイヤルホテル広島
- ・広島西RC 「職場訪問例会」  
と き：10月19日(木) 12:30～※同日変更  
ところ：シェラトングランドホテル広島／  
EKI CITY HIROSHIMA

### 3. お知らせ

- ・次週は例会場が32階「エメラルド」となっておりますので、ご注意ください。

## ニコニコ箱

¥24,000 累計¥176,000

### ☆八條 範彦会員

お客様ようこそ、ごゆっくりお過ごしください。奥芝ガバナー補佐・岡本ガバナー補佐幹事、ありがとうございます。クラブ協議会でご指導よろしくお願い致します。

### ☆青木 幹丸会員

あまり良い話がありませんが…、母方の親戚になる安佐南区沼田町戸山の寺の孫息子が、野球留学した島根県の開星高校で、今シーズン新チームで5番ライトのレギュラーとなり、この度秋の県大会で優勝し、中国大会に駒を進めました。うまく勝ち残れば、来年の春の選抜ということで、密かにではありますが、希望が膨らみます。

### ☆奥芝 隆会員

本日お世話になります。例会、クラブ協議会、お手柔らかに願います。ホームグラウンドでほっとしております。

### ☆佐藤 恭子会員

お客様ようこそいらっしゃいました。奥芝ガバナー補佐・岡本ガバナー補佐幹事、お疲れ様です。本日はよろしくお願い致します。

## 会員記念日 (10月)

### ☆誕生日おめでとうございます。

- ・三宅 恭次会員(S19. 10. 3)  
谷会員に次いで二番目の年長者になりました。しかしロータリアンとしては初年兵です。これからもぞうきん掛けを致します。
- ・岡本 忠文会員(S27. 10. 11)

### ☆パートナー誕生日おめでとうございます。

- ・長神 憲一会員(長神 ちづ様：10月13日)  
いつも感謝です。ありがとうございます。

### ☆結婚記念日おめでとうございます。

- ・松岡 與吉会員(S45. 10. 11)  
いつも感謝です。

2017年10月12日(木) 第862回  
32階「エメラルド」

会長時間



皆さんこんにちは、お客様ようこそ、ごゆっくりお過ごし下さい。

さて、来週はガバナー公式訪問です。多くの皆さんのご出席をお願いいたします。そして、新しい会員の皆さん、折角の機会ですから、建設的なご意見と素朴な質問をしていただきたいと思います。

また、我がクラブの活動は、公式訪問後からが活発になります。

北上和賀RCへの表敬訪問が、11月7～9日に7名で行く予定となっておりますし、クリスマス家族会が12月、都道府県男子対抗駅伝の応援が1月、崇徳高校での職業人の講話が2月予定、創立記念例会が3月、比治山公園の清掃が4月、広島北RC・陵北RCとの3RCでの合同記念例会等々、続いての行事がございます。特に奥芝さんと岡本さんには、公式訪問後も引き続き忙しく活動していただくようになりますが、皆さん方のご協力を宜しくお願い致しまして、会長時間いたします。



## 「公益財団法人暴力追放広島県民会議について」

公益財団法人  
暴力追放広島県民会議  
理事長 森川 和彦 様



暴力追放広島県民会議は、昭和62年6月1日、警察の取締に委ねるだけでは街から暴力を追放できないとの問題意識から、行政と警察、県民一体となって強力な運動を起こそうということで、広島県からの出資や企業の寄付を得て設立されました。

暴力追放の運動を行う県民会議は当時すでにいくつか先例がありましたが、財団法人として設立されたのは当広島県民会議が初めてのことです。

財団法人として経済的基盤ができたことで、官民バラバラの暴力追放運動を一本化し、一年中継続した広報活動によって県民の暴力追放意識を保ち、訴訟への対応も含めた暴力団の被害者への援助、相談窓口としての活動、暴力団対策の拡散等幅広い活動が行えるようになりました。

具体的には、広報啓発活動として、各種講習・研修会等を開催し、機関誌「暴迫だより」のほか、ポスター、チラシなど暴力団排除のための広報資料の作成・配布、各種暴排DVDの貸出し、行政機関、企業団体など地域・職域が開催する会議等に職員を派遣しての指導・助言、暴力追放県民大会を開催するとともに、県内各地域で開催される暴力追放大会や暴迫パレードに職員を派遣する等しているほか、暴力追放活動の功労者、功労団体を表彰しています。

また、暴力団被害の救済活動として、専門的知識を持つ弁護士や暴力追放相談委員による相談、少年指導委員研修の他、暴力団組織からの離脱の促進や離脱組員の社会復帰の援助、暴力団の不当行為の被害者への見舞金の支給、民事訴訟等の訴訟費用及び身体的・物的被害を受けた際の治療費や修理費について貸付等の救済を行い、適格都道府県センターとして、暴力団事



務所付近の住民の方々に代わって暴力団事務所の使用差止請求を行う等しています。

さらに、監視・情報収集活動として、暴力団の動向や潜在する被害の実態を把握して、暴力団排除に反映させるため、暴力団の監視・情報収集活動を行っているほか、企業や事業所などの不当要求防止責任者に対する講習会を開催しています。

暴力団の排除は、暴力の制圧という意味では警察の仕事ですが、場合によってはやむをえず実力を行使することも予定されている警察には活動の謙抑性が強く求められどうしても対応しきれないケースが発生します。被害者の救済のためには、対策活動の間隙を作らないことが肝要で、当会議では警察や弁護士と緊密に協力することによって、その間隙を埋めるように尽力しています。また、暴力団は接近してくるときには本性を出しませんので、市民の中には暴力団と交流してしまうような過ちを犯してしまう方々もあります。そのようなことのないように、暴力団の実体を知ってもらうための広報啓発活動が必要になるわけです。

おかげさまで、平成4年には広島県公安委員会から「広島県暴力追放運動推進センター」として指定を受け、平成24年には公益財団法人へ移行いたしました。また、適格都道府県センターの認定暴力団対策法の一部改正によって、平成25年には、国家公安委員会から暴力団事務所使用差止請求関係業務に係る適格都道府県センターとして認定を受けております。この認定を得て、当財団は、全国に先駆けて事務所使用差止請求に関する訴訟を原告として提起し、実質的な勝訴を得ております。

当財団といたしましては、今後も暴力追放をめざして幅広く活動を続けてまいりますので、ご指導ご鞭撻ご支援をお願いいたします。



10月12日(木) 第 862 回

## 本日のプログラム

### 「公益財団法人暴力追放広島県民会議について」

公益財団法人  
暴力追放広島県民会議  
理事長 森川 和彦 様

## 幹事報告

#### 1. BOX配布物

- ・次週開催されます、ガバナーご参加のクラブフォーラムについてのお願い文書を配布しております。事業計画書と手続要覧は各自でご持参下さい。
- ・9月分の個人別出席一覧表を配布しております。ご確認ください。

#### 2. お知らせ

- ・次週の例会場も本日と同じく32階「エメラルド」となりますので、ご注意ください。

## ニコニコ箱

¥6,000 累計¥182,000

☆八條 範彦会員

お客様ようこそ。森川様、本日はよろしくお願ひ致します。

会員記念日 (9月)

☆結婚記念日おめでとうございます。

・山本 拓治会員 (H3. 9. 16)

2017年10月19日(木) 第863回  
32階「エメラルド」

会長時間



皆さんこんにちは、藤中秀幸ガバナー、安本政人随員幹事、奥芝隆ガバナー補佐、岡本忠文ガバナー補佐幹事、本日は朝早くからありがとうございます。

私どもの広島安佐RCは、1999年3月4日、広島陵北RCの二宮代表の基、青木会員がキーマンとなり、新たなクラブとしてスタートいたしました。初代佐藤会長のリーダーシップが素晴らしかったのか、我々会員が良かったのかは別として、良いスタートであったと記憶しています。現在チャーターメンバーは5名で、2001年7月31日と2010年2月8日に2名の現役会員が亡くなっています。何れも非常に熱心な方でした。現在22名と創立当初と変わらない状態です。せめて30名のクラブにしたいと思っておりますが、会員増強が非常に厳しい状況でございます。

少人数で歴史の浅いクラブですが、和気あいあいとした、比較的楽しく活動出来ているクラブだと思います。また後程お話ししますが、継続事業が多く相手方には喜んで戴いているものと勝手に判断しています。各種団体が会員数減少の中、ロータリークラブ全体はよく頑張っていると思います。だからと言って安心している訳ではございません。これからも会員増強については永遠のテーマであるかと思われま。魅力あるクラブになるよう頑張っておりますので、本日は我々とは違う角度から見て頂きご指導いただきますようお願いいたします。会長時間とさせていただきます。

「ロータリークラブ公式訪問卓話」  
国際ロータリー 第2710地区  
2017-18年度 ガバナー  
藤中 秀幸 様



2017-18年度の第2710地区ガバナー、岩国中央ロータリークラブの藤中様でございます。今年度、微力ながら皆様と共にロータリー活動の推進に全力で取り組んで参りますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

本日は会長、幹事様をはじめ皆様から友情あふれる温かい歓迎を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、国際ロータリーの当地区における唯一の役員であるガバナーには公式訪問に際して、イアンH. S. ライズリーRI会長が掲げられたRIテーマ及び会長強調事項を伝達するという大きな義務が科されています。

RI会長は1月に開催された国際協議会で次のテーマを掲げられました。

「ROTARY : MAKING A DIFFERENCE」

「ロータリー：変化をもたらす」

RI会長は、国際協議会において20年前の自らのガバナーとしての1年間を振り返り、「ロータリアンの仲間たちと過した365日が私の人生を変えました。その1年間に、ロータリーの奉仕によって可能となった変化、即ち、その奉仕活動の対象となった人々や地域社会の変化を目の当たりにし、自分がしっかりと役目を果たせば、地区が人々の人生のみならず自分自身に変化をもたらすことを知りました。」と語り、ロータリーが末永く存続し、その重点分野と計画立案において持続可能性と継続性を保つためには、国際ロータリー理事会が戦略計画で定めた3つの戦略的優先事項、(1)クラブのサポートと強化(2)人道的奉仕の重点化と増加(3)ロータリーの公共イメージと認知度の向上を達成することが大切であると強調され、更に環境問題を踏まえ地球の持続可能性についても触れられ、「環境に対する良心」を呼び起こしたいとロータリアン一人が少なくとも一本の植樹をするよ

う提唱されました。

そして「ロータリーとは何ですか？」という問いに対して、私たちは行動をもって応えたい。奉仕を通じて変化をもたらすことによって！と述べられ具体的目標を提示されました。主な目標は

# 1. クラブのサポートと強化について

## イ.ロータリークラブ・セントラルの積極的活用

クラブの目標と達成状況を知ることができ、クラブの意欲を喚起することができる。また、マイ・ロータリーを通してロータリーの貴重なリソースの活用ができる。

## ロ.クラブの具体的な課題としては、

- ①男女会員のバランス
- ②ロータリアンの平均年齢

が問題です。

1989年規定審議会がロータリーに女性の入会を認める採決をして28年経ちます。しかし、女性会員の割合は20%強に過ぎず、本年度ガバナー539名のうち女性は103名、19.1%です。又、40歳未満の会員も報告済み会員のわずかに5%、会員の大半が60歳以上。組織の繁栄、永続性にとってこれらの問題に優先的に取り組む必要があります。

# 2. 人道的奉仕の重点化と増加について

ロータリーには6つの重点分野があり、そのすべてに不可欠な要素の一つが「持続可能性」です。

ポリオ撲滅活動は、ロータリーのあらゆる奉仕のモデルとなるべき活動で他団体とパートナーシップを組むことで世界に対して奉仕のインパクトを大きくする最善の方法となっています。

# 3. 公共イメージの向上は、これらクラブのサポートと強化、そして人的奉仕の重点化と増加と相俟って、ロータリーとは何か、どんな活動をしているのかをより良く伝えることにより、ロータリーにふさわしい新会員の入会を増やすことができ、ロータリーの奉仕でより大きな成果を上げるために協力するパートナー団体を増やすことができます。

RI会長賞は、地元や海外の地域社会で変化をもたらしているクラブの貢献を称える重要な賞です。会長賞をめざすことによって、クラブが元気に、そして地域が元気になります。是非とも会長賞をめざし、活発な活動をお願い致します。その際には、皆様の活動状況を、ロータリークラブ・セントラルを利用して記録し、進捗状況を把握して下さい。奉仕活動に費やした時間と資金を、ロータリークラブ・セントラルを

使用することによりRIも皆様の活動状況を知ることができ、それがRI会長賞につながります。マイロータリー及びロータリークラブセントラルの積極的な活用をお願い致します。

次に、2710地区の活動方針についてです。2017-18年度、私はガバナー信条として「時代の変化の先頭に立とう!!」ロータリーの心で地域の創生を!!」掲げました。目標は「ロータリーの元気は地域の元気」です。

今日の世界と日本の政治、経済、社会の劇的な変化を鑑みたとき、私たち自身も変化する必要があります。将に「不易流行」です。先達が数々の経験から学び築き上げ、そして世界に広がったロータリー。その基本理念であるロータリーの目的、また、中核的価値観である親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップをしっかりと認識しながら、少子高齢化、グローバル化が日々進展する地域社会でどのようなロータリー活動を行うべきか。

私は、10の重点運営方針を掲げました。

2016年規定審議会で決定されたクラブ運営の柔軟性は、活力あるクラブにする為に是非とも検討して頂きたい事項です。クラブの置かれている状況により対応は異なるでしょう。女性会員や若い会員の増強も負担の軽減、例会の実施方法等の変更により大きくなる可能性があります。



クラブ間やグループ間の連携も重要です。互いに共感し合える活動を連携し、地域社会により大きなインパクトを与えることができます。地域社会で奉仕活動するボランティア団体やNPO法人等との協力も必要です。田原直前ガバナーの提唱されたがん予防の普及・推進も2年目に入ります。次代を担う青少年に対し適切ながん予防を普及することは極めて大切な活動です。行政や医師会、教育委員会、父兄会等との連携は不可欠です。



米山奨学生やローターアクト、インターアクトの協力を求めている合同活動もクラブの活性化につながります。ローターアクトは、今組織の維持に真摯に取り組んでいます。提唱クラブに限らずそれ以外のクラブもローターアクトを招くなど応援して頂ければ幸いです。活力あるすばらしい青年達です。よろしくお願い致します。財団については、ボリビアの水頭症への支援を、地区20クラブが参加して合同グローバル補助金として申請できたことに財団委員会をはじめ関係者の皆様に心から敬意を表します。今後も、補助金申請していなかったクラブにも呼びかけ、合同プロジェクトができるようになれば、ロータリーが地域や世界ですばらしい奉仕活動を行っていることが実感でき、ロータリーの幅の広さ、そして奥深さを知ることになり、財団への理解がもっと深まると思います。

このように、世界や地域社会に寄り添った奉仕活動を通して、公共イメージと認知度の向上を図ることができれば、会員増強にも大きく寄与するものと思います。

クラブの将来を考える戦略計画委員会の役割も重要です。5年先、10年先のクラブのあるべき姿を思い描きながらこれまでの活動を棚卸し、クラブの英知としての役割りを果たして下さい。

最後に、ロータリーの知的資産の蓄積と活用です。ロータリアンが充実感の持てた、他クラブにも誇れる奉仕活動、感動を受けた卓話等を

地区公共イメージ委員会に報告して下さい。地区のホームページ、ロータリーの友等を通して紹介し、優秀な作品はガバナー特別賞を創設して進呈します。

ロータリアンの皆様、ロータリーの元気が地域の元気です。多くのロータリアンが地域のリーダーとして活躍しています。皆様のクラブの特性を活かし、活力あるクラブにするためには連携と共感がキーワードになります。

ロータリーの未来を語り合い、地域社会に、そして私達自身に変化をもたらす活動を展開して行きましょう。どうかよろしくお願い致します。



10月19日(木) 第 863回

本日のプログラム

「ロータリークラブ公式訪問卓話」  
国際ロータリー 第2710地区  
2017-18年度 ガバナー  
藤中 秀幸 様

幹事報告

1. BOX配布物

- ・本日の「クラブフォーラム」の冊子をお配りしております。次第や席次などを掲載しておりますので、ご確認下さい。
- ・職場訪問例会のご案内を配布しております。出欠のご回答は回覧にてお願い致します。(11月16日(木)9:15～ マツダ株式会社)
- ・11月30日の例会変更となります、「仲間の絆 サッカーチャレンジマッチ」についてのご案内を配布しております。出欠のご回答は回覧にてお願い致します。(11月19日(日)8:30～ 広島県立祇園北高等学校グラウンド)
- ・10月定例理事役員会の議事録を配布しております。ご一読ください。
- ・地区大会へご出席の方へ、当日のプログラムと交通手段のご案内を配布しております。ご確認ください。

2. 休会

- ・10月30日(月) 広島中央RC
- ・10月31日(火) 広島西南RC

3. お知らせ

- ・例会終了後、本会場にて、ガバナー・随員幹事の方々と交えての記念撮影がございますので、よろしくお願い致します。また、記念撮影終了後、13時40分より32階「サファイア」にてクラブフォーラムを行いますので、引続きご出席の程、よろしくお願い致します。
- ・次週の例会場も本日と同じく32階「エメラルド」となりますので、ご注意ください。

ニコニコ箱

¥23,000 累計¥205,000

☆藤中 秀幸様 ¥10,000 (国際ロータリー第2710地区ガバナー)

☆八條 範彦会員

藤中ガバナー、安本随員幹事、本日はよろしく  
お願い致します。奥芝ガバナー補佐、岡本補佐  
幹事、よろしくです。

☆道垣内 文夫会員

ガバナー藤中様、ガバナー補佐奥芝様、随員幹  
事安本様、ガバナー補佐幹事岡本様、そしてお  
客様、ようこそお越し下さいました。

先日は広カン西条コース開場記念杯にて-12ア  
ンダーで優勝させていただきましたので、少額  
ではございますが出宝させていただきます。

☆佐藤 恭子会員

国際ロータリー 第2710地区ガバナー藤中秀幸  
様、随員幹事安本政人様、お待ちしております。  
卓話を楽しみにしております。

グループ6我らのガバナー補佐奥芝隆様、補佐  
幹事岡本忠文様、ようこそ、ようこそ。

会員記念日(8・9月)

☆パートナー誕生日おめでとうございます。

- ・道垣内 文夫会員(道垣内 聡子様:9月19日)

☆入会月おめでとうございます。

- ・田久保 普三会員(H28.8.18)



2017年10月26日(木) 第864回  
32階「エメラルド」

### 会長時間



皆さんこんにちは、お客様ようこそごゆっくりお過ごし下さい。

カープですが、残念でしたが一年間良く戦ってくれ、リーグ2連覇を果たし、広島を盛り上げてくれました。3連覇に向けより一層頑張ってくれるものと期待したいと思います。

また、選挙が終わりました。皆さん方が支援された候補者が良い結果を得られたのかどうかは別としまして、日本が良い方向に行くことを望むのは皆同じだと思いますので、期待通りのかじ取りを期待したいです。

さて本題ですけれども、先週のガバナー公式訪問、皆さんお疲れ様でした。藤中ガバナーのお話の中で度々出ました例会のあり方ですが、ホーム例会の回数の変更と懇談会形式のロータリアンの集まりも例会出席扱い、何れも皆さんと協議を重ね今年度中に取り組んで見たいと思いますので、積極的なご意見を期待いたします。

これまでの安佐RCとは変わってきたなと言ってもらえるよう、努力してみたいと思いますので、改めて皆さんのご協力をお願い致しまして会長時間といたします。

### 「米山月間に当って」 谷 勝美 会員



10月は米山月間となっております。(日本独自の強調月間)

米山記念奨学会について簡単に紹介しますと、日本のロータリーが協同で運営する奨学財団で日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し支援する国際奨学事業を行っています。

将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することで、これはロータリーの目指す、平和と国際理解の推進そのものです。

何故、外国人留学生を支援なのかといいますと、日本のロータリーの創始者、故、米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたいということで、1952年東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業「米山基金」の構想でした。そこには二度と戦争の悲劇を繰り返さない為に、国際親善と世界平和に寄与したいという当時のロータリアンの強い願いがあったようです。

他の奨学金との違いは、世話クラブ、カウンセラー制度です。奨学生一人一人に地域のロータリークラブが「世話クラブ」となり、ロータリーとの交流の起点となります。更に、世話クラブ会員の中から「カウンセラー」が選ばれて、奨学生の日常の相談役となります。

我がクラブでも、1999年創立以来、8名の奨学生のお世話をさせてもらっています。

2016年度の奨学生数は750人、事業費は12.6億円(2015～2016年度決算)と、外国人留学生を対象として民間の奨学金では国内最大規模で、これまでに支援した奨学生数は累計で19,197人(2016年7月現在)、その出身国は世界124ヶ国とその地域のようなようです。

今年8月26日、米山記念奨学会財団設立50周年を祝う会が、熊本の地で、奨学生と学友、ロータリアン、その他家族など総勢444人の参加で開催されたそうです。

今後、国内外の学友、学友会が横のつながりを持つ為のプラットフォームとして「世界米山学友会」が設立されたそうです。

「民間外交として世界に平和の種子を蒔く」という米山奨学事業は、着々とその成果をあげていますが、現在の世界情勢の中でその使命は益々重要性を増しています。留学生への支援は未来に向けて平和の懸け橋をかける大切な奉仕です。皆様のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

追記：2017年7月1日、ロータリー米山記念奨学会は財団設立50周年を迎え、DVDを発行されました。DVDを通して、より「よねやま」の活動に理解を深めていただければと思います。

## 「退会挨拶」

長神 憲一 会員



思えば、13年前に、平成22年に亡くなられた黒田さんから広島安佐ロータリーへ入会のお誘いがあり、城北学園の役員会で、ちょっとご飯を食べにリーガにおいでとお誘いを受け、お話を聞き、楽しいところだからと呪文のように耳元でささやかれ、思わず、入会してしまった事がロータリアンの始まりです。

右も左もわからず、先輩会員の方々、事務局の方、他のロータリークラブの会員の方々から、お話を聞き、資料を読んで、勉強させていただきました。

四つのテスト、ロータリーの目的、ロータリアンの行動規範など、ひと通り内容を理解した頃、入会1年したところでSAA委員長理事（ニコニコ 100万円達成）、2年したところで幹事、3年で副会長、4年で1回目の会長という、それも創立10周年という大役の話があり、受けさせていただきましたのですが、ここからが大変で、自宅では会長時間の原稿をパソコンに清書してもらう人がいたり、一年間のスケジュールをチェックする人がいたり、家族一丸となつて、なんとか、一年間を終えることができました。もちろん、広島安佐ロータリーの会員の皆様の

ご協力なくして、成しえられるものではありません。とにかく、皆様の支えなくして私の職務は成しえなかったと思います。

一昨年、2回目の会長をさせていただき、自分自身では最初より、少し、余裕があったように思いますが、なんとかロータリーにおいて取れる賞という賞は全て取らせて頂いて、会長職を終えることができました。

しかし、加齢と共に記憶力の低下、体力の衰え、体調の変化などと、思わぬことが私の中で起きてしまいこの度、退会させていただくこととなりました。

よそから来られたお客様から、「少数だけど、わきあいあいとしていいクラブですね。」と言われるのを聞きますととてもうれしく思っていました。これからもこのまま楽しいクラブとして進化させていただきたいと存じます。

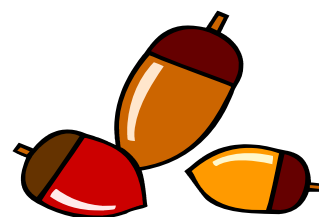
13年4ヶ月、皆様、ありがとうございました。

人生の一時期、会員の皆様と楽しい時間を過ごさせていただいた事に大変、感謝致しております。

それが楽しいからこそ、ロータリーに没頭出来ました。退会いたしましても、皆様とお付き合いはそれぞれにさせていただきたいと存じますので、今後とも、宜しくお願い致します。

広島安佐ロータリークラブのますますのご発展をお祈りいたしまして、退会の挨拶といたします。

ありがとうございました。



10月26日(木) 第 864回

## 本日のプログラム

### 「米山記念奨学会について」

谷 勝美 会員

### 「退会挨拶」

長神 憲一 会員

## 幹事報告

### 1. BOX配布物

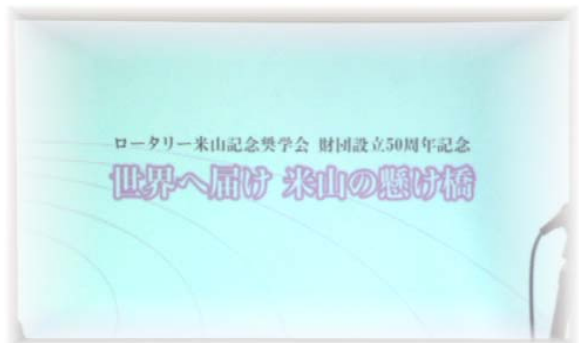
- ・ロータリー米山豆辞典2017-18年度版を配布しております。本日の卓話にて使用致しますので、ご確認ください。

### 2. 休会

- ・11月2日(木) 広島北RC

### 3. お知らせ

- ・「職場訪問例会」と「サッカーチャレンジマッチ」の出欠につきまして、回覧を回しておりますので、ご確認をお願い致します。
- ・地区大会事務局からのご案内です。地区大会時の昼食会場への移動と懇親会時の移動は一旦外に出ていただくため、降水確率が高い場合は、各自、傘を必ずお持ち下さい。地区大会側で準備することは出来かねますので、ご了承下さい。



## ニコニコ箱

¥2,000 累計¥207,000

### ☆八條 範彦会員

長神さん、お疲れ様でした。今後とも当クラブに対してご支援をお願い致します。ご活躍をお祈り致します。

### ☆石丸 博昭会員

谷会員、本日の卓話よろしくお祈り致します。長神会員、一刻も早い復会をお待ち申し上げます。今後とも、よろしくお祈り致します。



## 崇徳学園 I A C 募金

### 10月分

石丸 博昭・松岡 與吉・奥芝 隆  
岡本 忠文・谷 勝美・青木 幹丸

合計 6,000円  
総合計 22,000円





## 新会員紹介コーナー



|                          |                                                                             |      |             |
|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|------|-------------|
| 氏 名                      | 大串 修二                                                                       | 生年月日 | 1971年12月27日 |
| 職業・役職                    | 鉄板焼き・お好み焼 修竜 代表取締役社長                                                        |      |             |
| 趣 味                      | 音楽鑑賞(LIVE・ミュージカル) BAND演奏                                                    |      |             |
| 生い立ち                     | 佐賀県生まれ、3歳の時に広島市東区牛田に移住。高校卒業後、東京に上京し音楽活動の傍らで飲食店を経験して、今に至る。                   |      |             |
| 入会前にロータリークラブのことを知っていましたか | 先輩や知人からロータリークラブは世界最高級のインターナショナルクラブと聞いており、私が入られるとは思っておりませんでした。               |      |             |
| 入会の動機・きっかけ               | 榎むさしの浮田さんと美容組合副理事長の山本さんのご紹介で、入会させていただきました。                                  |      |             |
| 入会を知った家族の反応              | 「ロータリークラブは凄いクラブだから、先輩方々に失礼がないように頑張ってるね!」と妻から言われました。                         |      |             |
| 入会当初の安佐クラブの印象            | 前々から聞いていたように、凄い方ばかり!でも皆さん気さくな方ばかりで、いつも昼食例会や卓話も楽しみで待ち遠しいです。                  |      |             |
| 現在の安佐クラブの印象              | 日本経済や家族の事、今までの人生経験など、勉強になる事ばかりで入会してよかったです。                                  |      |             |
| 自分の中でのロータリーの位置づけ         | 今まで以上に、大串!修ちゃん!と呼んでいただき、顔を覚えてもらい、役をいただけるよう頑張ります。                            |      |             |
| ロータリークラブで積極的に取り組みたい活動    | 今行われている、崇徳高校への協力や山本さんがお話されていたサッカー大会の協賛など、ジャンルを問わずに奉仕の気持ちでこれらも邁進していきたいと思います。 |      |             |
| ロータリー活動への提言              | ロータリアンとして恥じないよう大きな心を持って、これから出会う人達と繋がって、自分を含め広島安佐ロータリークラブを盛り上げていきたいと思います。    |      |             |



### ～思い出の写真～

薬研堀で、鉄板焼き・お好み焼きのお店を双子の兄弟で始めて、10年になります。  
弟と本当によく似ているので、皆さんから間違われることがよくあります。